



# 広報

# N.COMMUNITY

健康で明るく住みよい、活動的な地域づくりを目指して

広報部発行  
西浦コミュニティ  
推進委員会  
No. 78

◆ 西浦地区センター ◆  
毎週月曜日と祝祭日の翌日、十二月二十九日～一月三日  
午前九時～午後九時まで  
TEL 055-9421-2700

西浦地区センター  
毎週月曜日と祝祭日の翌日、十二月二十九日～一月三日  
午前九時～午後九時まで  
TEL 055-9421-2700

◆ 西浦地区センター ◆  
毎週月曜日と祝祭日の翌日、十二月二十九日～一月三日  
午前九時～午後九時まで  
TEL 055-9421-2700

◆ 西浦地区センター ◆  
毎週月曜日と祝祭日の翌日、十二月二十九日～一月三日  
午前九時～午後九時まで  
TEL 055-9421-2700

◆ 西浦地区センター ◆  
毎週月曜日と祝祭日の翌日、十二月二十九日～一月三日  
午前九時～午後九時まで  
TEL 055-9421-2700



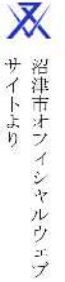
西浦地区連合自治会会長 相磯 和夫

◆ 西浦地区センター ◆  
毎週月曜日と祝祭日の翌日、十二月二十九日～一月三日  
午前九時～午後九時まで  
TEL 055-9421-2700

● 4月1日から駿東伊豆消防本部がスタート ●  
沼津市・伊東市・伊豆市・伊豆の国市・東伊豆町・両南町・清水町の4市3町の5消防団は、広域化して消防事業を共同で処理する一部事務組合「駿東伊豆消防組合」を設置し、「駿東伊豆消防本部」として事業を開始しています。

### 【消防広域化のメリット】

- 1 迅速で効果的な出動による住民サービスの向上  
消防本部の規模が大きくなり、保有する車両等が増えることから、初動時や第2次以降の出動体制が充実するとともに、統一的な指揮体制のもと、高機能消防システムにより迅速で効果的な災害対応が可能となります。
- 2 人員配置の効率化による現場体制の充実・高度化  
事務部門や通信指令部門の効率化を図り、そこから創出される人員を現場活動要員として配置できます。また、配置人員の増加により、高度及び専門的な知識・技術を持つ人材育成ができ、質の高い消防サービスが提供できます。
- 3 高レベルな施設や資機材等の計画的な整備  
財政規模の拡大により、はしご車などの特殊車両や高機能指令台など、高度な施設・資機材等を計画的に整備することが可能となります。



沼津市オフィシャルウェブ  
サイトより



- 本部位置：寿町 2-10 (旧沼津市消防本部)
- 本部組織：消防部 (総務課・予防課) 警防部 (警防救急課・通信指令課)
- 署所数：8署、4分署、7出張所
- 職員定数：609人
- 車両数：消防車両等 115台、救急車両 24台
- 管轄人口：約 44万人
- 管轄面積：約 92.2km<sup>2</sup>

● 消防広域化による西浦への変化点  
西浦地区は今まで火災などの災害があっても沼津市の消防が対応していましたが、広域化により田方地区からも出動が可能となりました。より直近からの出動となるので今までより素早い災害対策が期待できると思います。  
● 通報の方法  
携帯電話での通報は、携帯電話のGPS機能を利用して電話を掛けている位置がわかるようになります。みかん畑などで火災や救急があった時はGPS機能付きの携帯電話又はスマートフォンで通報していただければ、すぐに出動することができます。  
※携帯電話のGPS機能は設定が必要です

### 西浦地区連合自治会会長 挨拶

### ◆ 男性社会から男女共同参画社会へ ◆

#### 西浦の改革を目指して

28年度西浦の自治会、コミュニティ、社会福祉協議会の総会で活動の承認を受けてスタートしました。  
三つの組織とも規約改正を提案し、皆さんの理解を得ました。それぞれの活動組織が前向きに、西浦の活性化に向けて活動してくれることを期待しています。

#### I 組織の変容から意識改革へ

田舎の良さをたくさん持った西浦ですが、アンケートを見ると変革を求めていることが分かります。このようなタイトルを付けたのは、西浦の活性化に向けて、自然災害に強い地域作りに向けて、豊かな人間関係作りに向けて変革していくためには、今までの男性中心の社会を変え、どこの組織にも男女が生き生きと企画から活動まで楽しそうに関わっている場面を創造していくことが大切だと考えます。

農業振興法人協会が、女性の力を生かした経営を進める農業法人などを表彰する「農業の未来をつくる女性活躍経営体100選」に県内の3団体が選ばれました。川勝知事は「農業に女性が取り組むと洗練されてくる」と評している。自治会も農業も女性が活躍するのを西浦は待っているのです。西浦の課題である津波を含む自然災害への対応、ミカンを中心とした地場産業の活性化、人が行き交う観光事業の創造に向けて男女が共同で企画・運営する西浦の地域作りを期待しています。

#### II 地道な努力

基幹農道、県道については畑地帯総合整備事業推進委員会、南部地域(三浦・戸田)連合自治会連絡協議会を設立し、組織の強化を図りながら陳情活動を続けた結果、予算が予想以上につき、今年度は順調に工事が進められる予定です。

#### III チャンスを生かそう

- (1) 南部地域が協力して観光事業も進めようということで、長浜城水軍祭りを協力する中で盛り上げるため、西浦からは消防のメンバーが手作りの甲冑を着て参加してくれました。西浦をPRするための絶好の機会でしたが、この思いが十分理解されず消防以外に協力が得られなかったことは、これからの西浦の活性化に向けて不安を感じています。
- (2) 静浦から内浦、西浦を抜けて戸田を回るサイクリストフレンドリーエリア創造プロジェクトが立ち上がり、サイクリストを受け入れるため必要な施設整備を始めます。
- (3) 「ラブライブ・サンシャイン」今年夏テレビ放送が始まるアニメ作品。舞台として内浦・西浦の両地区が脚光を浴びている。全国から集まるファンを地元の経済効果を上げるために呼びたいですね。
- (4) 一番大きな課題は伊藤忠跡地(市有地)の有効活用です。自然災害対策、観光事業、地場産業活性化に向けての有効活用方向に進むことを期待しています。行政や三浦・戸田地区、他市と連携を図りながら進めていきたいと思っています。

### 沼津を舞台としたアニメ



ストーリー  
静岡県沼津市の海辺の町、内浦にある私立浦の聖女学院。  
駿河湾のかたすみにある小さな高校で  
2年生の高海千歌を中心とした9人の少女たちが  
大きな夢を抱いて立ち上がる。  
それは、キラキラと輝く“スクールアイドル”になること！  
諦めなければきっと夢は叶う——。  
いまはただ輝きを目指して、がむしゃらに駆け抜けていこう！  
スクールアイドルプロジェクト  
ここから彼女たちの「みんなで吐える物語」がはじまった！



2016年7月  
TVアニメ放送開始!!

©2016 プロジェクトラブライブ！サンシャイン!!

沼津を舞台としたアニメ「ラブライブ！サンシャイン!!」がTVで放映され、その舞台を見に外部からの人が多く西浦に来ています。  
西浦の活性化と子供たちへの防犯の両面を考え、区民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

### お知らせ

- ◆ 文化展についてのお願い ◆  
今年の文化展は『宿寝・宿入り』のテーマを考えています。  
皆様には知られていない情報を推薦していただきますようお願い致します。  
※情報の提供は推薦用紙にご記入の上区長さんにお渡し下さい
- ◆ 小・中学生を対象とした夏のゼミナールの申し込みを7月1日から地区センターで受け付けを開始します。  
参加は先着順になりますので、お早めにお申し込み下さい。



平成28年度 イベント情報

4月～6月

4/4

大瀬神社例大祭(大瀬祭り)

平成28年4月4日(月曜日)、春の恒例「大瀬神社例大祭(大瀬祭り)」が開催されました。朝の出航時には大雨でしたが、化粧や長襦袢等で女装した男性達の勇み踊りが披露されました。元気で華やかだけども見た目は風変わりなその姿は、まさに「天下の奇祭」でした。



【木負 踊り船】

4/6

入学式

平成28年4月6日(水曜日)西浦小学校及び長井崎中学校で入学式が行われました。今年の新生は小学校が15人、中学校が26人です。



【小学校入学式】



西浦小学校

生徒数

6年生	14人
5年生	9人
4年生	9人
3年生	9人
2年生	10人
1年生	15人
合計	66人

長井崎中学校

生徒数

	西浦	内浦
3年生	12人	12人
2年生	12人	12人
1年生	5人	21人
合計	29人	45人

5/22

第2回 長浜城北条水軍まつり

平成28年5月22日(日曜日)沼津市内浦重須の長浜城跡地と内浦漁協で「長浜城北条水軍まつり」が開催されました。戦国北条水軍の勇姿と城から海越しの富士の絶景が堪能でき、勇壮な小田原北条鉄砲衆保存会による迫力の火縄銃演舞や甲冑姿のパレードが行われました。甲冑パレードには、自治会長や消防団が参加しました。

今年で2回目となるこの行事には、約3000人の来場者がありました。



【甲冑パレード】

【火縄銃演舞】

6/4

西浦小学校・保育園 合同運動会

平成28年6月4日(土曜日)西浦小学校で保育園と合同の運動会が行われました。(保育園の競技は午前中まで)当日は天候に恵まれ、予定された競技が全て行われました。全員での入場行進や午後の応援合戦など、この日のために練習してきた成果が十分発揮されました。今年の総合優勝は587対532で白組が優勝しました。



【入場行進】



【応援合戦】



【色別リレー】

みんなが主役、協力して優勝目指せ!

総合優勝 : 白組  
 総得点: 白組 587点、赤組 532点  
 応援合戦優勝 : 赤組  
 セーラー服が似合い過ぎで賞: 赤組  
 負けなくて賞: 白組  
 色別リレー優勝 : 白組白チーム  
 1位 白組白チーム 2位 白組青チーム  
 3位 赤組黄チーム 4位 赤組赤チーム

5/3

第19回みかんの花香り体験

JAなんすん青壮年部西浦支部 支部長 鈴木真之

今年も恒例となりました第19回みかんの花香り体験の催しが5月3日に行われました。当日は雨が降るかもしれないとの予報がありましたが、良い意味で予想を裏切る晴天となり、沢山のお客様(約1800人)に來場していただきました。

毎年ご好評をいただいております、名前当てクイズや輪投げ、射的などのアトラクションブースや柑橘販売や風船配布、女性部によるフラワーティー試飲や皮アートや折り紙教室、みかん餅や野菜販売などはこちらのこと、新たにオブジェコーナー(みかんカップ、氷の木)を作るなどの試みにも、お客様には大いに楽しんでいただけたのではないかと考えております。

また、お客様からのアンケートを拝見させていただきました。近頃の方のみならず遠くからでも毎年このイベントを楽しみにされて来られるリピーターのお客様も非常に多いことを知り、歴史のある催しなんだなと思うと同時に、今よりも少しでも満足してもらいたい、良い思い出を西浦で作って土産話にしてもらえるように頑張らなければなりません。今後、このイベントにご協力いただきました沢山の皆様と一緒に、このみかんの花香り体験をさらに発展させて沢山のお客様に満足いただけたら良いなと思っております。皆様どうもありがとうございました。

5/8

西浦コミュニティ総会

6/12

西浦小学校古紙回収

沼津市消防団

南部三方面隊合同演習

6/19

平成28年6月19日(日曜日)長井崎中学校グラウンドで消防団南部三方面隊合同演習が開催されました。

今年のポンプ操法は

- ・西浦方面隊 小型ポンプ操法2組
- ・内浦方面隊 小型ポンプ操法1組
- ・静岡方面隊 大型ポンプ操法1組
- ・西浦河内自主防災会 小型ポンプ操法が実施されました。



【西浦方面隊 小型ポンプ操法】

《小型ポンプ操法 Aチーム》  
 指揮者: 鈴木 真之(足保)  
 1番員: 宗 篤(久料)  
 2番員: 新井 駿(古宇)  
 3番員: 渡辺 亘洋(立保)  
 吸管補助員: 渡辺 司(河内)

《小型ポンプ操法 Bチーム》  
 指揮者: 久保田 啓作(久料)  
 1番員: 原田 欣生(木負)  
 2番員: 渡辺 慶(久連)  
 3番員: 菊池 紀之(江梨)  
 吸管補助員: 大木 拓也(平沢)

《河内自主防災会》  
 指揮者: 後藤 良彦  
 1番員: 海瀬 好和  
 2番員: 海瀬 哲明  
 3番員: 海瀬 温  
 4番員: 鈴木 庸立

7月~10月の主なイベント

- 7月 3日(日) 西浦リバー大会
- 24日(日) 夏のゼミナール
- 8月 7日(日) 防災キャンプ
- 10日(水) 親子福祉映画会
- 28日(日) 総合防災訓練
- 9月 3日(土) 西浦コミ文化展
- 4日(日) 西浦地区校区祭
- 16日(金) 中学校たちばな祭 ステージの部
- 24日(土) 中学校たちばな祭 体育の部
- 10月23日(日) 敬老会

